

サラリーマン経験で培った「市民・民間目線」と 国との太いパイプを生かして！

政令指定都市「川崎市の発展」には、
国との更なる強い結びつきが必要不可欠です！！

—まち—

快適・安全・災害に強い、 住み心地の良い街づくり

市民・区民の皆さまが安心して暮らせる街づくりを目指します。今後発生すると言われる首都直下地震、近年多発するゲリラ豪雨対策など、予告なく襲ってくる大規模災害への備えを進めます。都市基盤整備を進め、日々のリスク回避を進めてまいります。



恩師・甘利 明 大臣と
(経済再生・TPP担当相)

—経済・しごと—

市内経済活性化と国家戦略 特区・国際戦略総合特区

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催も決まり、神奈川県の大動脈としての役割を果たす川崎市。国家戦略特区・国際戦略総合特区に指定され、伸びゆく魅力ある川崎市・幸区の活性化に努めてまいります。

—ひと—

未来ある子どもや子育て世 代の支援・福祉医療の拡充

未来を担う子どもたちは市民の宝です。安心して出産できる・そして健やかに育つ環境創りは働く世代の大きな役目。また、この素晴らしい日本・川崎を創ってこられたお年寄りの皆さまへは心を込めて恩返しを！



災害支援募金の呼びかけ
(JR川崎駅にて)



サラリーマン時代
現場第一主義で！

—行財政改革—

サラリーマン経験で培った 市民・民間目線で！！

17年間のサラリーマン経験で培った「市民目線・民間目線」を生かしてまいります。「現場第一主義」で、必要な物と不要な物の分類を進めてまいります。必要案件への投資は計画性をもちしっかり維持、ムダは徹底的に排除。行政のスリム化を推進します。



市政政策委員として
各種業界からヒアリング

—JR南武線—

暮らし・地域経済発展に 寄与する連続立体交差事業

川崎市の大動脈「JR南武線」。地域幹線道路を寸断し、暮らしと経済の発展を妨げる「開かずの踏切問題」を解決する為、連続立体の事業化に向けて取り組んでまいります。

野田まさゆき

